

# 主な取り組みと進捗状況

当社グループの主要な取り組みのデータを未来への思いやりおよびISO26000<sup>※1</sup>の枠組みに沿って、3年分のデータで報告します。各取り組みの詳細は、WEBの「2019年度活動報告」をご覧ください。

※1 ISO26000: ISO (国際標準化機構) によって発行された、企業など組織の社会的責任に関する手引き。

自己評価基準 ○=目標達成または改善が進んだ △=目標未達または現状維持 ×=悪化した

	ISO26000	項目		2017年	2018年	2019年	自己評価
 コーポレート・ガバナンス	組織統治	経済パフォーマンス	経済的価値の配分 (合計・単体)	350,825百万円	348,169百万円	360,277百万円	○
		コンプライアンス	教育受講者数 (単体) ※受講対象者に対する割合	100% (814名)	100% (597名)	100% (94名) ※タイでの教育含む	○
			内部通報件数 (国内連結) ※匿名および相談を含む	117件	112件	139件	○
 製品を通して	消費者課題	顧客の安全衛生・製品およびサービスのラベリング・コンプライアンス	製品の安全、ラベリング、製品の提供や使用に関する規制や自主規範に違反した件数 (連結)	1件	1件	0件	○
 地球環境のために	環境	原材料	使用原材料の総量 (連結)	798千トン	796千トン	812千トン	△ (バウンダリー拡大)
		水	総取水量 (連結)	8,266千m <sup>3</sup>	8,102千m <sup>3</sup>	8,718千m <sup>3</sup>	△ (バウンダリー拡大)
		製品およびサービス	全取扱商品に占める環境貢献商品の比率 (連結)	100%	100%	100%	○
			乗用車用低燃費タイヤの販売比率 (交換用の夏タイヤ・単体)	87.0%	89.9%	90.1%	○
		生物多様性	生産拠点での保全活動実施率 (連結)	50%	58%	67%	○
		エネルギー	エネルギー総消費量 (連結)	1,353,082MWh 342,456Kl	1,333,451MWh 337,461Kl	1,774,552MWh 448,587Kl	△ (バウンダリー拡大)
		大気への排出	温室効果ガス排出量 (連結)	Scope1 363千トン Scope2 354千トン Scope3 23,237千トン	Scope1 371千トン Scope2 349千トン Scope3 22,055千トン	Scope1 583千トン Scope2 469千トン Scope3 22,744千トン	△ (バウンダリー拡大)
		環境に関する苦情処理制度	正式な苦情処理制度への苦情件数 (連結) ※公的手続きが取られた件数	0件	0件	1件	△
 人とのつながり	人権	児童労働・強制労働	児童労働・強制労働のリスクがあると特定した業務	0件	0件	0件	○
		正式な苦情処理制度への苦情件数 (連結) ※公式手続きが取られた件数	0件	0件	0件	○	
	労働慣行	労働安全衛生	休業度数率 (連結・百万時間当たり)	0.50	0.36	0.26	○
		多様性と機会均等	総合職の女性採用比率 (単体)	34	23	31	○
 地域社会と共に	公正な事業慣行	取引先の環境・人権・労働慣行・社会への影響評価	影響評価を行い、取引を開始した取引先の割合 (連結)	100%	100%	100%	○
		取引先のコンプライアンス苦情 (社会影響に関する苦情処理制度)	正式な苦情処理制度への苦情件数 (連結) ※公的手続きが取られた件数	0件	0件	0件	○
		CSR取引先勉強会参加社数※毎年、参加対象企業を決めて実施	参加社数/参加率 (単体) ※対象: 一定取引のある中小企業	90.7% 300社	82.1% 216社	93.8% 136社	○ (90%以上)
	コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	地域コミュニティ	生産拠点におけるコミュニティ活動・対話実施率 (連結)	100%	100%	100%	○
		千年の杜活動の推進	年間植樹数 (累計) /達成率	853,047本 65.6%	943,788本 72.6%	997,401本 76.7%	○
		地域での存在感	最低賃金を上回る給与支払いを実施した拠点割合 (連結)	100%	100%	100%	○